

えほんのおへや通信



サンガこども園

2014年9月1日(月)発行 サンガこども園

8月はかけ足で過ぎ去りました。連日の猛暑で体調を崩しがちです。気をつけましょう。お彼岸が過ぎれば、秋はもうすぐです。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」9月号の紹介。

こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

「やもりのモリー」

田村ゆう子作

おなかをすかせた、やもりのモリー。蛾をみつけて、壁をちよろちよろ、フェンスをちよろちよろ、窓ガラスをちよろちよろ、懸命に追いかけます。そこへ、ねこがやってきて……。



こどものとも 年少版

2～4歳向き

「たこらすとうみがめのおじいさん」

安江リエ文 / いまきみち絵

ちびだこのたこらすは、ウミガメのおじいさんの背中に乗って、初めて海の上に出ました。カモメやイルカにも出会うたこらすの胸躍る冒険を描きます。



こどものとも 年中向き

4～5歳向き

「てつたくんのじどうしゃ」

わたなべしげお作 / ほりうちせいいち絵

てつたくんが歩いていると、車輪がひとつ、またひとつと転がってきます。さらに心棒、板にエンジンもやってきて、自動車ができました。そこでてつたくんはハンドルを持ってきて……。



こどものとも

5～6歳向き

「ねぼすけスーザときいろりリボン」

広野多珂子作

スーザと仲良しのテレサおばさんに、もうすぐ赤ちゃんが生まれます。スーザは自分が赤ちゃんのときに着ていた服に手編みのリボンをぬい付けて、プレゼントすることにしました。両親のいないスーザは、育ての親のマリアおばさんに自分が生まれた時のことをたずねます。



ちいさなながくのとも

3～4～5歳向き

「のこぎりやまのふしぎ」

大橋政人文 / 伊藤秀男絵

のこぎりやまは、てっぺんにギザギザが4つある大きな山です。わたしも弟のヒロくんも、のこぎりやまがだいすきです。車にのって出かけたときに窓から見ていると、あれっ？



他にこんな絵本も購入しました。

「ぶたさんちのおつきみ」

板橋 敦子【作・絵】

4、5歳から



ひさかたチャイルド

今日はお月見。家族そろってすすきを用意して、お団子もたくさん作ったぶたさん一家。ところが、お供えを飾りに行くと、「お月さまいないよ」「雲にかくれちゃった」。すると、おばあちゃんが「お月さまが出るまでお団子パーティーにしましょう!」。みんなでワイワイ楽しく食べているうちに...あれあれ、みんなお月見を忘れていない? あわてて見にいったら、空にぼっかりお月さま。

【雑感】

「こんな体験は初めて」と良く報道などを通して聞かれます。それは初めて体験するような災害が頻発しているからでしょうか? 広島のと砂崩れでも、データを示さずに「記録的」といい「観測史上最大」と言っていました。そして気象庁は「直ちに命を守る行動をして下さい」と言います。

今年の台風11号で避難指示が出たある市では、約30万人が避難対象だったのに、180人しか避難しなかったといえます。これは「大げさな表現がもたらす典型的な現象」ではないでしょうか。「命を守る行動」がなんなのか全くわからないからです。



【添付文書】

※年齢は目安です。